



「淡海」たんけん隊 竹生島見学

活動のねらい

- 竹生島の見学を通して、自然や文化に目を向け、「ふるさと」滋賀のよさについて理解を深める。

【時 期】 通年

【場 所】 竹生島

【時 間】 約40分～約50分

【準備物】 ●筆記用具●ワークシート

主な活動の流れ

事前学習

- 琵琶湖に竹生島という島があることを知る。
 - ・歴史遺産が多いこと、観光客がたくさん訪れる島であること、近年カワウの増加による被害が出ていることなどを知る。
- 竹生島について調べる。
 - ・竹生島に関する童話や伝説、歴史遺産や環境に関わる問題などについて調べる。

※航海ガイド「発見！竹生島」（Ⅱ④-11）参照

竹生島をたんけんしよう！

- ① 見学の約束などの説明を聞く。

- ・階段は急な勾配であるため、引率教員の先導のもと1列で上り下りする。（特に下りる時は手すりを持ち、一段ずつ気をつけて下りする。）
- ・寺や神社では大きな声を出したり走ったりしない。
- ・手洗水で遊ばない。
- ・香炉の灰や線香、ろうそくを触らない。
- ・売店の商品に触れない。
- ・国宝や重要文化財に指定されているものがあるので注意する。

- ② ワークシートを参考にしながら見学ポイントを回り、建造物や島の歴史にふれる。

- ③ 竹生島から琵琶湖を展望し、わかったこと、思ったことなどを記入する。

※集合写真撮影およびはがきの投函の活動を行う場合は、活動時間に留意する。



- もっと知りたいことを調べる。
- 「竹生島新聞」や「竹生島ガイド」にまとめる。

事後学習